

平成24年9月28日

## 第10回 全員協議会

### 湯沢高原について

### ボブスレーリフト建設地、地質調査、

### SRSの累積欠損金1億349万円に確定

**問** 地盤が悪いからリフトは作れないといわれた所へのリフト建設。災害復旧ということでは1600万円拠出、更なる経費増が心配だ。今の経理状況では累積赤字の解消が5年で出来るか疑問だが、見通しはどうか。

**答** 事業費の町施設使用料、地代も順調にいけば払えるようになると思う。

**問** 岩原事業を合わせた欠損金を、SRSの累積欠損とすべきでないか。

**答** 岩原の事は別と思う。



\*中国観光プロモーション事業の今後の見通しについて

反日運動の激化に伴い本事業の延期と、マスコミ招聘事業の再検討が報告された。

\*三俣地域振興対策事業について

道の駅建設について、国交省と町が今年度行う建設事業と、来年度に行う事業の説明があった。

**問** 駐車場の一部が国道の反対側になるが、信号が無くて大丈夫か。

**答** 必要と思うが、公安委員会所管なので、はっきりと言えない。

**問** 「道の駅」経営についての進捗状況は。

**答** 町づくり協議会で行うか未定、良い方向が出る様になりたい。

\*湯沢町歴史民俗資料館指定管理者制度の導入について。

平成25年4月1日からの指定管理移行にあたり、「業務基準書」及び「募集要項」の説明を受ける。

**問** 指定管理について、総務文教常任委員会でも話されていない。教育委員会では了解されているのか。

**答** 9月27日の教育委員会で話させてもらった。

**問** 性急すぎる。もっと時間をかけて考えるべきではないか。

**答** 雪国館だけ指定管理者制度に移行したいと思っていた。

平成24年12月5日

## 第11回 全員協議会

\*除雪計画について

\*町営住宅について

家賃算定の間違いによる過大納入分があり、12月議会で補正を行い還付する報告と、再発防止策の強化及び町長、副町長の10%二ヶ月分減給の申し出(12月議会で可決)

\*事業見直しについて

事務事業評価の進捗、経過報告

**問** 内部だけでなく、外部の方も入れた検討は出来ないか。

**答** そういうシステムにしていきたい。

\*ノリタ光学跡地について

除染に向けた取組み報告

**問** 独自財源でやるのか、補助金が出るのか。

**答** 補助金は無いと思う。

\*神立高原スキー場について

パインリッジ(株)破産管財人と神立高原スキー場とで、贈与契約が成立。